

『赤外線建物診断技能師』研修カリキュラム

カリキュラム	
1. 赤外線建物診断概要	
赤外線建物診断とは	
赤外線建物診断技能師とは	
赤外線診断の応用例	
2. 赤外線サーモグラフィを使用した赤外線診断手法	
赤外線サーモグラフィの原理	
赤外線調査における外壁診断のメカニズム	
他の手法との比較・優位性	
赤外線調査の限界と今後の課題	
赤外線による外壁診断・漏水診断の留意点	
3. 赤外線サーモグラフィを使用した赤外線建物診断実務基礎知識	
赤外線カメラの概要と利用方法	
赤外線診断の実務フロー: 事前調査～現地撮影～画像解析・診断～調査報告書作成	
事前調査・誤診に関する注意点	
4. 赤外線建物診断実務事例	
赤外線建物診断実務事例: 雨漏り診断、浮き・剥離診断、誤診・ノイズ事例	
5. 赤外線診断の進め方と注意点	
6. 赤外線建物診断技能師認定試験対策	

研修・試験：タイムスケジュールと費用

研修時間：9:30～16:30 試験時間：9:30～11:30

※試験は、研修の1週間後程度の日程で実施いたします。

※試験は、研修配布時のテキスト持込みできません。

研修受講料 30,800円（税込） 試験受験料：13,000円（税込）

※TERS会員他受講料割引制度あります。詳細は、下記宛にお問合せ下さい。

※試験合格者は認定登録料として別途3,000円要します。

※認定登録は2年更新制となります。更新時の更新料は、6,000円が必要になります。

□■お問合せ■□  一般社団法人
街と暮らし環境再生機構
Town and living Environment Reproduction Society

担当：青木、中嶋

〒210-0852 川崎市川崎区鋼管通4丁目5番3号
Phone：044-201-7411

E-mail：info@ters.or.jp <http://www.ters.or.jp>

※なお、個人情報保護法に基づき、本件集・資格試験において得た受講申込者の個人情報につきましては、本研修・資格試験の実施に関わる業務以外には使用いたしません。